

## 定数と報酬のあり方について

### 1 検討経過について

- (1) 7月 2日 議長からの諮問書受理
- (2) 7月21日 諮問事項検討スケジュール協議
- (3) 8月22日 議員研修（江藤議会サポーターからの専門知見受講）
- (4) 10月14日 常任委員数と委員会数について（第1回協議）
- (5) 10月20日 諮問事項検討手法の協議（自主調査・研究）
- (6) 10月26日 常任委員数と委員会数について（第2回協議）

### 2 前回の協議結果と根拠・視点について

- (1) 常任委員数と委員会数について
  - ① 現状維持
  - ② 2人削減
- (2) 議論の視点
  - ① 議論成立（会議の安定成立）の視点
  - ② 町民の声を反映させる視点（人口規模との比率）
  - ③ 住民の福祉向上に寄与する視点（委員会機能の確保）
  - ④ 議会の役割（議会活動）が発揮できる視点

### 3 今回の議論テーマ 「議員定数について」

### 4 参照資料（第14回議会運営委員会議案：R3.10.14）

- (1) 前回答申書について（平成26年11月21日）
- (2) 議員報酬等のあり方最終報告書について（平成31年3月）
- (3) 議員研修会の提言について（令和3年8月22日）